

令和7年12月4日(木)、令和7年度加賀看護学校誓詞式が同校で行われました。



一人ひとり、なりたい看護師を目指して誓いをたてました！



感謝のことばを述べました。

緊張しましたが、2年生を代表して
今の思いを伝えることができました。



「本日の誓詞式が、皆さんにとっての原点となり、
これから歩みを照らす搖るぎない光となることを
願っています。」(学校長 式辞)

「患者と真摯に向き合って看護」



加賀看護学校で誓詞式

加賀市の加賀看護学校で4日、本格的な臨地実習を前にした2年生18人が看護師になるための決意を新たに誓った。

2年生は、ナイチンゲールの像にともされた火を、手に持ったうつそくで受け取り、保護者の方を前に「患者の気持ちに寄り添う」「思いやりを忘れない」などと誓いを立てた。

北井隆平校長は式辞で「患者に寄り添う、学び続ける、仲間と歩む、看護を通じ地域を支えることを誓いとして立て続け」とエールを送った。2年生を代表し、島村香里奈さんが「言葉や表情などを通じて患者と真摯に向き合い、個人に応じた看護を提供していく」と決意を述べた。

2年生は来年1月から市医療センターで本格的な臨地実習に臨む。

(小川祥)

ナイチンゲール像から火を受け取る学生
— 加賀市立看護学校

北陸中日新聞より

加賀看

12月 4日